

## 教育委員会 11月定例会会議録（要旨）

招集月日	平成29年11月16日（木）	
招集場所	瀬戸市役所4階 大会議室	
出席委員	教育長 深見 和博 委員 佐野 嘉崇 委員 加藤 高明 委員 加藤 智子 委員 林 みゆき 委員 寺田 康孝	
欠席委員	委員 二宮 あづさ	
議案説明のため に出席した職員	教育部長 涌井 康宣 学校教育課長 松崎 太郎 学校教育課主幹 早川 寿 学校教育課主幹 阪本 有一 交流学び課長 田口 浩一 交流学び課主幹 伊藤 照彦 文化課主幹 服部 郁 地域活動支援室長 藤井 邦彦	
書記	学校教育課企画係長 清水 隆之 学校教育課企画係 水野 華	
傍聴人數	0名	
開会時刻	午後2時00分	
閉会時刻	午後3時29分	
議題		可否
報告	(1) 催物の後援・推薦に係る審査結果報告について (2) 催物の後援・推薦に係る実績報告について (3) 「瀬戸市の教育」発刊について (4) 平成29年9月情報公開請求一覧について (5) 小中一貫教育カリキュラム（中間報告）について (6) 第12回愛知県市町村対抗駅伝競走大会の瀬戸市代表選手の決定について (7) 瀬戸の魅力再発見 せと歴！「3つの登録文化財を巡るバスツアー」について	
2 議案	第26号議案 平成29年度瀬戸市教育委員会12月補正予算（案）について	
3 その他		

	<p>開会 午後 2 時 00 分</p>
深見和博教育長	<p>開会宣言</p> <p>10月教育委員会定例会会議録（要旨）の承認</p>
	<p>1 報 告</p> <p>(1) 催物の後援・推薦に係る審査結果報告について</p> <p>(2) 催物の後援・推薦に係る実績報告について</p> <p>学校教育課長から、審査結果報告書に基づき、「愛知淑徳大学ウィンドオーケストラ第2回オータムコンサート」を始め12件について催物の審査結果を報告。また、実績報告書に基づき、「ピースフェスティバルイン瀬戸2017」をはじめ、16件の催物の実績について報告。</p>
学校 教育 課 長	<p>審査結果報告 N0.8 「みんなちがって、みんないい」学校づくりセミナー実行委員会」主催者の一尾氏は、教員ではなく、民間企業でのご自身の体験から「気づき」と「人間力」の教育必要とし、その視点からフリースクールを設立され、教育者として活躍されている。保護者を始め、高校生や大学生を対象とした講演会を開催するなどして、瀬戸市教育アクションプラン推進会議委員でもある。</p>
加藤 高明 委員	<p>審査結果報告 N0.11 「第14回全国専攻科（特別ニーズ教育）研究集会」はどのような催物か。</p>
学校 教育 課 長	<p>専攻科づくりということで、専門的な部分の実践と交流を融合するような形で学習はどうかという提案と、障害者施設の学校教育の施策、生涯学習など基礎的な部分と生涯学習の転換を意識して、教育を行うことを目的としている。</p>
加藤 高明 委員	<p>特別ニーズ教育という言葉は一般的に使用されているのか。</p>
学校 教育 課 長	<p>この催物が14回目ということもあり、ある程度定着している言葉ではあると認識している。</p>
加藤 高明 委員	<p>審査結果報告 N0.6 「地域別県民大文化祭典2017瀬戸会場・BIGフェス」主催者の瀬戸実行委員会とはどういった意味か。開催場所の聖霊中学・高校やモリコロパークとの関係が何かあるのか。</p>
学校 教育 課 長	<p>全国的に展開されているイベントの中で、愛知県の中では瀬戸実行委員会は瀬戸会場として聖霊中学・高校を中心に催物を行っている。また県内全体のイベントBIGフェスをモリコロパークで行っており、今回は瀬戸会場とBIGフェスの催物に関して後援許可を行った。</p>
	<p>(3) 「瀬戸市の教育」発刊について</p> <p>(4) 平成29年9月情報公開請求一覧について</p> <p>学校教育課長から、「瀬戸市の教育」発刊について報告。また平成29年9月情報公開請求一覧について報告。</p>
学校 教育 課 長	<p>市内小中学校で飛散しないアスベスト（ピータイル）を使用している建物はある</p>

	が、壁や天井などに使用された吹き付けるアスベストは使用されておらず、既に全て撤去している。アスベストの使用調査結果の分かる書類は存在していない。
佐野嘉崇委員	「瀬戸市の教育」の配布対象はどこか。
学校教育課長	市民への周知を目的として情報コーナーや図書館への配置している。また教員にも発刊について周知をしている。
加藤高明委員	「瀬戸市の教育」29頁の「LD」や「ADHD」は注をつけるべきではないか。
林みゆき委員	「瀬戸市の教育」の発刊を、各学校のPTAにも知らせてもらえるよう学校に依頼してはどうか。
	(5) 小中一貫教育カリキュラム（中間報告）について 学校教育課主幹から、小中一貫教育カリキュラム（中間報告）について報告。
加藤高明委員	小学校の短時間学習に算数が入っていないのはなぜか。
学校教育課主幹	現段階では、英語教育重視のために算数は抜いてある。ただ毎日行えば週5日短時間学習の機会があるため、今後変更になることはある。あくまで検討段階・中間報告である。
加藤高明委員	小学校1・2年生について、外国語の教育課程を新たに編成とはどういったことか。
学校教育課主幹	新学習指導要領では小学校3年生以上に外国語教育を行うこととなっているが、新学習指導要領にはない小学校1・2年生の外国語教育についても、瀬戸独自で行っていく。
加藤高明委員	少人数制やTT制について記載があるが、それについてはしっかりと位置付けて進めていただきたい。また体力作りも1・2年生の取り組みを3年生以降も延長して行っていき、しっかりと取り組んでいく必要がある。
加藤智子委員	朝15分程度の少しの時間にみんなで走ったり、誰もができ、みんなで取り組める運動を取り入れるとよい。
寺田康孝委員	キャリア教育について、今行われている学校での取り組みを、新しい小中一貫校でも取り入れていくのか。
学校教育課主幹	各校のキャリア教育のよい部分を新しい小中一貫校でも引き継いでいくことになる。
寺田康孝委員	本山中のニュージーランドとの交流や、祖東中のオーストラリアとの交流はどうなるか。
学校教育課主幹	既に交流している国との交流を活かさない手はない。新しい小中一貫校でも実施する予定である。
寺田康孝委員	SSTは発達障害のある児童生徒に有効だと聞いているが、ここでのSST等とはどう

	いったことを指しているか。
学校教育課主幹	ここでのSSTはどの児童生徒に対しても行う人との接し方を学ぶ場となっている。SSTにはエンカウンターというスキルの習得方法もあり、“等”という言葉にはエンカウンターのことが含まれている。
寺田 康孝 委員	最終決定までに、言葉の表現にも気を付けて、誤解を生まないようわかりやすいものを作成してください。
加藤 高明 委員	新しい小中一貫校は、地域とともににある学校づくりをテーマとしているので、カリキュラムにも地域の方々との連携について書いてあるとよい。
佐野 嘉崇 委員	今の中學1年生のことを、7年生と呼ぶのか中學校1年生と呼ぶのか、呼称について決まっていることはあるか。
学校教育課主幹	他市町村の小中一貫校も呼称は様々で、検討途中である。
佐野 嘉崇 委員	制服について決まっていることはあるか。
学校教育課主幹	制服についても検討途中であり、多くの方の意見によって決まっていくものと考えている。
(6) 第12回愛知県市町村対抗駅伝競走大会の瀬戸市代表選手の決定について 交流学び課主幹から、第12回愛知県市町村対抗駅伝競走大会の瀬戸市代表選手の決定について報告。	
交流学び課主幹	毎年瀬戸市は優勝を狙えるチームとしてチームを編成しているので、今年も優勝争いの一角を狙えるチームだと認識している。 他市町村ではこの大会のために合宿を行うこともあるそうだが、選手育成については陸上競技協会にそういう事例と要望を伝える。
加藤 高明 委員	昨年度に引き続き出場する選手は誰か。
交流学び課主幹	1区の阪井さん、3区の柴田さん、7区の神谷さん、8区の柴田さんの4名である。
加藤 高明 委員	9区の大野さんは今まで出場はないか。
交流学び課主幹	昨年は出場していないが、それ以前の大会には出場している。
深見 和博 教育長	特に1区の阪井さんは、去年も愛知県内トップの成績であった。今年も皆さんにはテレビ中継やその結果に注目していただきたい。
(7) 瀬戸の魅力再発見 せと歴！「3つの登録文化財を巡るバスツアー」について 文化課主幹から、「瀬戸の魅力再発見 せと歴！『3つの登録文化財を巡るバスツアー』」について報告。	

文化課 主幹	瀬戸市内の国登録文化財は今回巡る3か所のみである。 また9月定例教育委員会で質問のあった、直近で市指定された文化財についてだが、平成25.3.18指定有形文化財(工芸)の「古瀬戸瓶子」1対と、同日指定有形民俗文化財の「品野祇園祭の神武天皇像および従者像」3体である。
加藤高明委員	あいちヘリテージマネージャーとはどのような団体か。
文化課 主幹	登録文化財に係るコーディネート的役割をする建築家の専門家であり、登録文化財申請をする際のアドバイスや、教育委員会・文化庁・所有者との調整も行っている。
加藤高明委員	県内に何名いるか。今回の3人は特に瀬戸に詳しい方か。
文化課 主幹	県内的人数は把握していない。特に三輪さん、伊藤さんは地元が瀬戸であり、3人とも瀬戸に詳しい方々である。
2 議 案	
学校教育課長	「第26号議案 平成29度瀬戸市教育委員会12月補正予算(案)について」 学校教育課長から、資料に基づき説明。
学校教育課長	講師賃金は1名分で、授業中に特に対応が必要な児童のいる学校への配属を予定しており、生活面及び学習面でのよりきめ細やかな対応を行うためである。
佐野嘉崇委員	学校給食単独校費には工事請負費の他に、学校給食を調理するために必要とする備品類等があり、例えば、消耗品費として、害虫駆除剤や食器洗浄用洗剤、また、備品購入費として、配膳用台車などがある。今年度は、給食室の手洗い器温水化工事(3校)、給食用小型昇降機工事(1校)等を予定しており、補正前の419万5千円は、すでに支出予定があるため、今回の補正に至った。
学校教育課長	給水管工事にいたったのはどのような経緯か。
佐野嘉崇委員	もともと配管が地下に埋設されていたが、破裂してしまったため、配管を地上に移設する工事である。
学校教育課長	もう工事は終了したのか。給食の調理に問題はないか。
加藤高明委員	工事はこれからである。調理に問題はない。
学校教育課主幹	該当児童は7月から問題行動が顕著になり、9月からは教室にほとんどいられない状況になっていた。もともとこの学校には期間限定で県より人充てがあり、それを柔軟に運用してなんとかやってきたが、その人充てが2学期で終了する。3学期からのことを考えると非常勤講師が必要だということで、今回の雇用にいたった。今現在の人充てがある状態でも、校長が力を尽くし、なんとか持ちこたえているような状態である。

原案どおり可決することに賛成の方は挙手をお願いします。

異議なし。（全員挙手）

<審議の結果、原案どおり承認>

### 3 その他の事項

地域活動支援室長から、瀬戸市公民館協議会研修協議について説明。  
学校教育課長から、平成29年12月定例教育委員会日程表について説明。

閉会宣言

閉会 午後3時29分

教育長

深見和博

教育長職務代理者

佐野喜洋